



制御盤および機器組込み用音声合成報知器

特長

- MP3 形式で書き込まれたメッセージなどの音声を再生する装置です。
- 再生入力は 2ch あり、1ch あたり 4 メッセージ、合計 8 メッセージまで登録できます。
- 内蔵メモリーは 2MB ありますので最大 240 秒（ビットレート 64k）まで再生できます。
- 音量調整ボリュームと減音入力があり、減音は 20dB 減音できます。
- メモリーカードで内蔵データの書き換えができます。
- 外部スピーカーで音圧最大 90dB まで可能です。



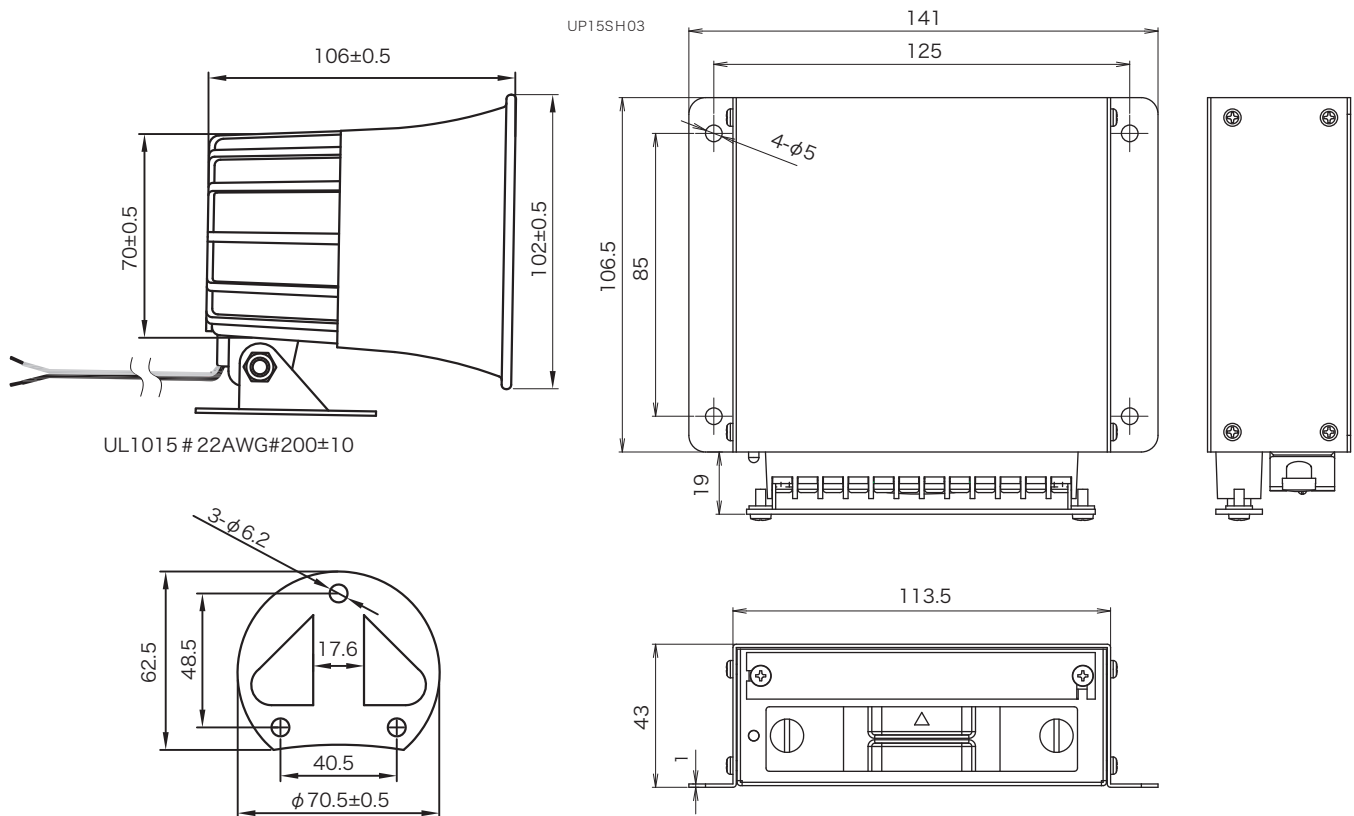
UP15M-D24C

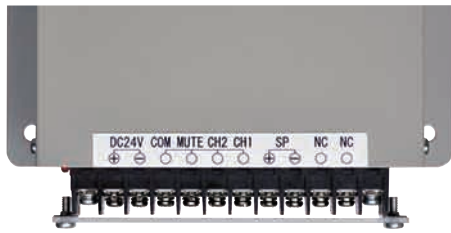
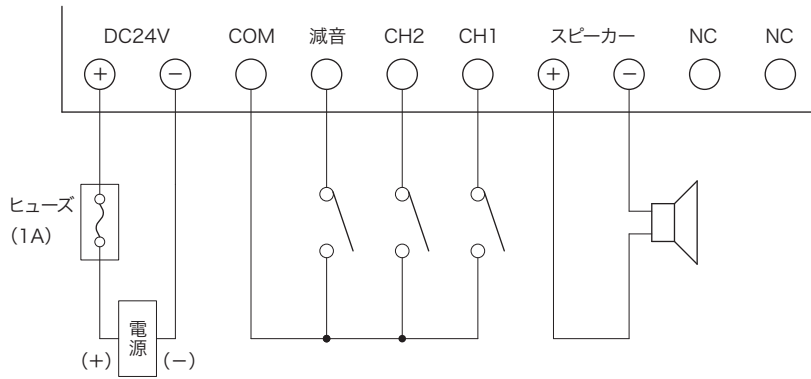
(ホーンスピーカー別売り)
屋外仕様



UP15SH03

寸法図 単位 mm





2チャンネル出力での音声再生

パソコンなどで普及度の高い音声圧縮フォーマットMP3を採用。音声出力は2チャンネルあり、それぞれ最大4種、合計8種の音声をメモリーカードにて録音できます。それぞれのチャンネルで再生する音声は、ボディ背面のディップスイッチで設定します。内蔵メモリーは2MBあり、最大で約240秒(※)まで再生可能です。

※ビットレート64kでチャンネルに関係なく、音声1種の場合です。

夜間時などにボリュームを下げる 減音入力装備

音圧90dB (at1m/1kHz)、ボリュームで音量調整ができます。また、夜間時などボリュームを下げたいときに外部からの信号入力(MUTE)で、設定音量から約20dB減音する事ができます。



音声はメモリーカードで書き換え可能

音声の書き換えは、音声データの入ったメモリーカードをメモリーカードスロットに装着するだけで簡単書き換え。ご希望のメッセージや警報音を当社の「メッセージ集」より選んでいただき、当社にてデータを書き込んでメモリーカード(別売)で提供いたします。また音源があればMP3形式で所定のファイル番号をつけて書き込みを行っていただければユーザー様でも書き換え可能です。

データの書き換えはメモリーカードを挿入した状態で、電源をONすることで行います。完了後は電源をOFFにし、メモリーカードを抜きます。



分類	定格電圧	型式名	機能			消費電力 (W)	質量 (g)	定価 (円)
			メッセージ数	音声出力 (W)	周波数特性 (Hz)			
音声合成報知器	DC 24V	UP15M-D24C	8	15	-	9	500	41,000
ホーンスピーカー	8Ω 15W	UP15SH03	-	-	500~5000	-	370	2,980

※1 音声データ書き込み手数料につきましては (P.47) ニコボイス (受注対応品) を参照してください。

※2 ホーンスピーカーは屋外仕様です。